

事業計画書

I 令和4年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和4年度は、新たに「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」のスタートの年となります。このビジョンに掲げた多彩な事業を展開するとともに、ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」に即した新たな事業や、SDGsを意識した事業の展開にも取り組んでいきます。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」においても重点取組施策として継続する「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して目指します。
- (2) 第8次豊田市総合計画の後期実践計画事業に位置付けられている「市民によるアートプロジェクト推進事業」に重点的に取り組み、市民が積極的かつ継続的に文化イベントに関わる機会や文化芸術を見る・触れる機会を提供します。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により開催可否が左右される「おいでんアート体験フェア」などの市民参加型事業については、ウイズコロナ社会の中で、市民の安全確保を最優先に配慮した事業を実施した上で、ボランティアの活躍機会や次代を担う子どもが文化芸術に触れる機会を創出します。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みます。
また、SDGsの目標達成に向けて豊田市と連携した活動に取り組みます。
さらに、これまでの経験や実績を生かして、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底した上で、安全安心な施設運営と慎重な事業展開を図ります。
- (2) 青少年センターでは、事業を再構築し「若者の社会参加の促進」、「若者の自立を支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱で推進します。特に「若者の社会参加の促進」に重点的に取り組むため、既存事業を磨き上げるとともに、新規事業を立ち上げることで、効果的な機会を提供し意欲ある若者を育てます。
- (3) 総合野外センターでは、自然の中での感動する活動体験や学びの機会を提供する事業を推進し、子どもたちの豊かな心身と社会性を育みます。また、昨年度、改善した事業体系について、さらに対象や内容などをきめ細かく工夫して、より効果的な事業実施を図ります。
- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、新たに「科学を文化として楽しもうプロジェクト」を推進するため、日常の中で科学を楽しめる3つの新規事業に取り組みます。また、令和4年3月にリニューアルされたプラネタリウムの新システムを活用した特別プログラムにより、天文への興味や関心を深めます。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援機能の強化を図ります。

- (2) 事業面では、多世代が暮らしやすい地域づくりの実現を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援します。

これまでの事業展開に加えて、新たな視点で交流館事業を企画し、地域の実情にあった地域課題解決型の事業を展開します。このため、地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校及び事業者等との情報共有に努め、共働して地域課題を明確化するとともに、地域に真に必要な事業展開に取り組みます。

また、ウイズコロナ時代の「新しい生活様式」やSDGsを意識した新しい時代の事業を推進するとともに、地域のきずなの大切さを深め、地域力を引き出すため、地域と共働して魅力ある事業を展開します。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、伝統、文化、魅力、誇り、住民ニーズ及び課題等）の収集と発信を通じて地域課題を把握し、地域の特色や実情を生かした交流館運営を目指すことを通じて「個性豊かな地域社会の実現」を図ります。

また、交流館運営委員会を積極的に活用するとともに、各交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動の輪とネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指します。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、幅広いシニア世代を対象とした事業を展開し、社会や地域で活躍するための生きがいづくり、学び、交流、体験及び情報提供の機会を提供して、市民活動の実践を促進します。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。

- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適宜、的確な具申を行います。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自己財源を確保します。

6 令和4年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	34	30,955	-	-
市民文化会館	13	17,580	985	120,300
市民ギャラリー	文化事業課と連携		300	22,000
視聴覚ライブラリー	11	2,608	2,300	60,000
コンサートホール・能楽堂	41	24,160	662	41,900
歌舞伎伝承館	13	1,200	-	15,000
青少年センター	19	26,440	7,200	104,000
総合野外センター	20	10,162	590	55,000
産業文化センター	31	74,542	5,310	385,000
内 とよた科学体験館	29	73,992	710	190,000
内 産業文化センター	1	150	4,350	185,000
内 喜楽亭	1	400	250	10,000
とよたシニアアカデミー	3	316	-	-
教職員会館	-	-	3,000	50,000
事務所計	185	187,963	20,347	853,200

交流館	249	25,750	82,300	2,534,600
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	-	-
体育施設等	-	-	9,200	176,500
交流館計	277	175,750	91,500	2,711,100

合計	462	363,713	111,847	3,564,300
-----------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	112,309件		3,928,013人	
--------------------	-----------------	--	-------------------	--

II 令和4年度事業計画

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及を図ります。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 58事業

橋本昇三氏の豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）

とよたこども創造劇場（文化事業課）

農村舞台アートプロジェクト2022（文化事業課、市民文化会館）

劇団四季ファミリーミュージカル（市民文化会館）

米村でんじろうサイエンスショー（市民文化会館）

きかんしゃトーマスミュージカル（市民文化会館）

ロビー展示（視聴覚ライブラリー）

映画塾（視聴覚ライブラリー）

名フィル「カジュアル」シンフォニック・ジブリ（コンサートホール・能楽堂）

ウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラ

（コンサートホール・能楽堂）

さつき能、狂言づくし（コンサートホール・能楽堂）

小中学校等アウトリーチ事業（コンサートホール・能楽堂） ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 27事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）

舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー

（文化事業課、市民文化会館）

舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）

ムービーづくりに挑戦（視聴覚ライブラリー）

大人のためのクラシック講座（コンサートホール・能楽堂）

能狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）
歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 7事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）
文化活動者派遣事業（文化事業課、市民文化会館）
オルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）
能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 3事業

全日本かるた選手権大会（文化事業課）
とよた将棋フェスタ（文化事業課）
とよた囲碁まつり（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図ります。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 3事業

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）
市民文化活動助成事業（文化事業課）
イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 1事業

とよた定点観測（視聴覚ライブラリー）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 5事業

動画配信事業「文化チャンネル」(文化事業課)

文化情報誌「カレント」発行(文化事業課)

出張映画会(視聴覚ライブラリー) ほか

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業(定款第4条第5号事業)

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 63事業

若者社会参加促進事業、若者活動支援事業、若者社会問題支援事業、若者倶楽部種まき事業、若者によるまちづくり提案事業他(青少年センター)

六所山で泊まろう、たっぷり六所山、親子自然体験塾、六所山 day、野外活動体験会、小中学校等の野外活動における直接指導他(総合野外センター)

大人のゆうゆう星めぐり、サイエンスセミナー、実験観察研修会、演劇×プラネタリウム、レッツ・エンジョイ・サイエンス他(産業文化センター)

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業(定款第4条第6号事業)

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し活動の活性化をサポートします。

(1) 音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3事業

豊田市少年少女合唱団運営(文化事業課)

豊田市ジュニアマーチングバンド運営(文化事業課)

豊田市ジュニアオーケストラ運営(コンサートホール・能楽堂)

(2) 青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業(青少年センター)

レクリエーション団体指導者派遣(青少年センター)

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業 （定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習要求や現代的課題（健康、環境、子育て、地域課題等）に対応した講座・セミナーを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

市民に生涯学習の機会を提供する事業

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 249事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、さらに地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

これまで交流館を利用していなかった企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言その他必要な支援を交流館が行います。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務を行い、コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる人材が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを援助します。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

各指定管理施設の管理運営

施設数 52施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

(3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、視聴覚ライブラリー、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和3年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選 任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任 について

(2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和3年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		令和4年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		令和5年度事業計画及び収支予算について ほか

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和3年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和5年度文化表彰・青少年表彰・地域表彰・ 特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和3年度事業報告について 令和4年度事業計画について 令和4年度モニタリング事業について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業計画について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月	青少年センター 会議室	令和3年度事業報告について 令和4年度事業計画について 令和4年度モニタリング事業について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和4年度モニタリング事業の評価について 令和5年度事業計画について 令和5年度モニタリング事業について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサート ホール 多目的ルーム	令和5年度基本方針について 令和5年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		令和5年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		令和4年度事業報告・総括について 令和5年度事業計画について ほか

Ⅲ 令和4年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いします。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開します。

(1) 事業

「文化芸術にふれる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進します。

文化活動者の発掘・人材育成とすそ野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」、アートの魅力と情報発信を図る「とよたデカスプロジェクト」など市民の主体的活動を支援し展開します。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
橋本昇三豊田芸術選奨 受賞記念展	6月	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞いただく作品展を開催する。	博物館等の展示	自主
県文連芸能大会	9月	出演10人	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。 知立市にて開催する。	自主公演	自主
【隔年開催】 西三河文協美術展	9月	出品20人	県文化協会連合会西三河部主催の美術展に財団加盟文化団体から作品を募集し出展する。 安城市にて開催する。	博物館等の展示	自主

農村舞台アートプロジェクト2022	9月	300人	農村舞台を会場として、ライブを開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る（市民文化会館と連携）。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	11月	200人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催する。	自主公演	自主
市民音楽祭2022	12月	700人	市民による参加型のジャンルを問わない音楽祭を開催する。	自主公演	自主
第33回歳末チャリティー作品展	12月	500人	文化団体から提供されたアート作品を廉価で販売し、その収益を福祉関係団体に寄附する。	博物館等の展示	自主
県文連美術展	2月	出品10人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。	博物館等の展示	自主
市民ギャラリー展	5月～6月	1,000人	文化団体による作品展示を奨励するとともに、市民ギャラリーの活性化を図る作品展を開催する。	博物館等の展示	共催
とよたこども創造劇場	5月～11月	参加者延べ 2,000人 公演 600人	表現力を培う演劇により青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2022	12月	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽の演奏会を開催する。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
小倉百人一首競技かるた第61回全日本選手権	4月	100人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催する（全日本かるた協会と共催）。	競技会 自主
こども茶華道教室	6月～11月	参加者延べ 180人	小・中学生を対象に茶道・華道の基本を学ぶ機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成 自主

【新規】 県民茶会	11月	参加者 25人	県文化協会連合会主催の県民茶会に財団加盟団体が出釜する。西尾市にて開催する。	体験活動 等	自主
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	45校 4,500人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する(市民文化会館と連携)。	体験活動 等	共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	5,000人	アートイベントを市民主導で作り上げることきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。	講座、 セミナー、 育成	共催
舞台芸術人材育成活用・創造事業 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者延べ 1,200人 公演 500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(市民文化会館と連携)。	講座、 セミナー、 育成	共催
とよた将棋フェスタ	6月	100人	子どもによる将棋対局や指導将棋など親子ふれあいの機会提供と将棋の普及を図る機会を提供する。	競技会	共催
秋季市民茶会	11月	1,000人	市民が気軽に茶の湯に親しむ茶会を開催する。豊田市美術館収蔵の茶道具の展示も同時に開催する(豊田市美術館と連携)。	体験活動 等	共催
第43回 とよた囲碁まつり	2月	200人	クラス別の囲碁対局やプロ棋士の指導碁を通じて市民の交流を図る機会を提供する。	競技会	共催
おいでんアート体験 フェア	2月	延べ 2,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行う。	体験活動 等	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
市民文化活動助成事業	通年	12事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成 (応募型) 自主
令和4年度豊田市文化振興財団大会	6月	400人	財団の基本方針を内外に示すとともに、従来の文化振興、青少年健全育成に加え、新たに地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、コンクール 自主
イルミネーションストーリーinとよた	11月～1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成 自主
とよたデカスプロジェクト	通年	15事業 5,000人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援する。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
【新規】文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主
動画配信事業 「文化チャンネル」	通年	年10番組	ユーチューブによる動画配信サービスにより、市内の文化情報及び文化活動者等の情報を提供する。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員数 130人 定期公演 1,000人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 受託
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員数 80人 定期公演 1,000人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 受託

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援する。	— 自主
音楽練習場運営事業	通年	7団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行う。	— 自主

合 計

事業総合計	34事業	30,955人	
-------	------	---------	--

2 市民文化会館（市民ギャラリーを含む。）

豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、にぎわいを創出し、文化によるまちづくりに貢献します。また、新型コロナウイルス感染拡大状況を注視し、市民の安全を最優先に考え、コロナ禍における公共ホールのあり方を発信していきます。

また、新たにリニューアルした館内カフェのオープンスペースを活用し、市民が気軽に文化芸術に触れたり、心豊かな市民生活が送れるよう、文化芸術の鑑賞機会提供や、市民の主体的な文化芸術活動を支援するとともに、当館のサービスが届きにくい市民へリーチしていきます。

さらに、令和4年度に行う大会議室、応接室の改修工事を支援し、「安全」・「安心」・「快適」で「市民に愛される」施設づくりに注力します。

（1）事業

施設の特徴を生かして、音楽・演劇・芸能・講演・ワークショップなどの優れた文化芸術の鑑賞や体験事業を開催することにより、あらゆる人が文化芸術の良さを身近に感じる機会を提供します。また、文化芸術を通じて地域課題に取り組み、市民や行政に信頼される事業を提供します。

令和4年度は、可児市文化創造センターala と共同開催し、助成金を活用して市毛良枝らが出演する ala Collection シリーズ vol.13「百日紅、午後四時」やCBCテレビとの共催「花咲か“笑”タイムズ ジョイン 水谷千重子」を開催します。

子どもや家族向けに「劇団四季ファミリーミュージカル」、「きかんしゃトーマスミュージカル」、「米村でんじろうサイエンスショー」など、幅広い年齢層を対象とした鑑賞事業を実施します。

また、令和3年11月よりリニューアルされた館内カフェを活用し、利用者や地域住民等が自由に交流することができる場や気軽に施設へ来館する機会を提供する事業を実施します。

（2）施設運営

市民の主体的な利用に対しては、公平公正な運営基準の下、市民目線の心のごもったおもてなし対応と支援を行うとともに、利用者の意見・要望の把握に努め、より一層親しまれる施設となるよう努力します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供においては、令和4年下半期からの大会議室・応接室改修工事を支援するとともに、職員の意識・能力・専門性を高め、日常的な設備点検により異常な兆候の早期発見、早期処置につなげ、修繕にかかる経費の縮減と施設の長寿命化を促進し、施設の老朽化による利用者への影響が極力及ばないように努力します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【顧客開拓事業】 ワンコインシネマ 倶楽部	5月29日	600人	懐かしい名作、限られた上映しか 機会の無かった隠れた名作まで、 幅広い上質な映画をワンコイン で市民に紹介する。	主催公演 自主
【コラボ事業】 花咲か"笑"タイムズ ジョイン 水谷千重子	6月18日	1,600人	CBCテレビ「花咲かタイムズ」メ ンバーらによるコンサートを行 い、当館に親近感を感じ、肯定的 に捉える市民が増えることをね らいに開催する(CBCテレビ事業 部と共催)。	主催公演 自主
【こども向け事業】 きかんしゃトーマス ミュージカル	6月26日	2,100人	幼児から小学校低学年対象の親子 向け鑑賞事業。親子で舞台芸術に 親しみ、家族間のコミュニケーション を促進する機会を提供する。	主催公演 自主
【こども向け事業】 米村でんじろう サイエンスショー	8月27日	1,650人	テレビ等でおなじみの「米村でん じろう」のサイエンスショーを開 催し、科学の不思議さや楽しさを 親子で体験する機会を提供する。	主催公演 自主
【地域活性化事業】 農村舞台アートプロ ジェクト2022	9月	300人	農村舞台を会場として、ライブを 開催し、農村舞台の可能性を創造 するとともに、地域の活性化を図 る(文化事業課と連携)。	博物館等 の展示 自主
【こども向け事業】 劇団四季ファミリー ミュージカル	9月25日	1,300人	“仲間の大切さ”や“生命の尊さ”、 “勇気を持つ心”など、作品に込め られたメッセージを家族で楽し み、学び、きずなを深める。	主催公演 自主
【コラボ事業】 ala Collection シリ ズ vol.13	10月9日	200人	可児市文化創造センターala との 共同開催。助成金を活用して、市 毛良枝らが出演し「人生百年をど う生きるか」を問いかけるコメデ イタッチの演劇を公演する。	主催公演 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	1月～2月	400人	人気落語家による落語会。市内の 落語愛好団体と共働で開催する。	主催公演 自主

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
【鑑賞機会創出事業】 とよた☆こどもアート体験支援プロジェクト	通年	—	企業・団体・個人の協力の下、当館事業の公演チケットを市内の親子にプレゼントし、音楽や伝統芸能の鑑賞機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【施設利用推進事業】 舞台お困りごと相談窓口	通年	30人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、 セミナー、 育成	自主
【館内カフェ事業】 コンサート、落語会 ワークショップ、 おはなし会ほか	通年 (年100回程度)	3,200人	利用者や地域住民等が自由に交流することができる場として、小規模の展示やミニコンサート、定期的なワークショップ等を開催し、気軽に施設へ来館する機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等	自主
【学校アウトリーチ事業】 文化活動者派遣事業	通年	45校 4,500人	文化芸術に関するアウトリーチ事業として、市内小中学校等へ文化活動者のワークショップを出前し、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に協力するとともに、文化芸術活動のファシリテーターを養成する(文化事業課と連携)。	体験活動 等	共催
【舞台芸術人材育成・創造事業】 とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者延べ 1,200人 公演500人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する(文化事業課と連携)。	講座、 セミナー、 育成	共催

合 計

事業総合計	13事業	17,580人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

市民文化会館

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	90	56,000	演奏会・講演会・研究大会等
小ホール	100	20,000	ピアノ発表会・講演会等
展示室A	80	17,000	絵画・彫塑・書道・花展等
展示室B	80	10,000	〃
リハーサル室・練習室	370	11,000	音楽・舞踊等各種リハーサル
会議室・和室	265	6,300	茶華道・会議等
計	985	120,300	

市民ギャラリー

施設名	件数	人数	利用内容
展示室A・B・C	300	22,000	絵画・彫塑・書道・花展等

総合計

総合計	1,285	142,300	
-----	-------	---------	--

3 視聴覚ライブラリー

主に映像に関する市民の文化・芸術活動を支援する施設として、その役割を果たします。講座などの開催を通じた映像文化への関心の向上、市民自らが取得した映像技術を生かした活動の活性化や、地域文化に関する調査及び情報の収集・発信に関する事業の展開を図ります。

(1) 事業

今までの地域の文化を担った先達の思想や業績などを映像により記録した豊田の文化証言記録、過去に自主制作した「とよたの人物記」や「とよたのむかしばなし」などの活用を図り、郷土文化に触れる機会を提供します。また、各種講座などを通して、映像ボランティアの育成にも力を注ぎます。

「夏休みふぁみりー映画祭」、「らいぶらりーたより」、「映画塾」などの事業の展開により、市民を始め、学校教育現場、生涯学習分野（交流館・子ども会等）へ広く、映像媒体による地域文化情報を発信することに努めます。

(2) 施設運営

視聴覚教材、機材の貸出と貸館の業務だけでなく、利用上の相談、利用指導など、きめ細かな市民サービスに努めます。また、市民の文化活動を推進するため、利用者の皆様が、快適で安全、安心に利用していただけるよう、常に良好な状態を維持するとともに、市民の皆様により親しまれるよう、市民ニーズに沿ったサービスの提供と利用促進を目指します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
ロビー展示	通年	2,000人	利用者の活動内容を紹介し、作品等を展示する。	博物館等の展示	自主
映画塾	年6回	180人	映画のレクチャーを通じて人生の喜びや悲しみを知り、感動を得る教養講座を開催する。	自主公演	自主
【新規】 夏休みこどもシアター	7月～8月	60人	とよたの歴史を身近に感じるために「とよたのむかしばなし」や「とよたの人物記」を子どもたちに紹介する。	自主公演	自主

夏休みふぁみりー映画祭	8月	80人 (2回上映)	ライブラリーの所有する地域文化などをテーマとした作品を人気アニメ映画と同時上映し、より多くの市民に周知する映画祭を開催する。	自主公演	受託
-------------	----	---------------	--	------	----

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
利用団体交流会	通年	20人	利用団体に当施設の活用方法について学んでいただくとともに、他グループとの交流を図る機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成	自主
映像による郷土学習	9月	40人	とよたの人物記など自主制作番組を活用して地域文化情報の提供を行う。	講座、 セミナー、 育成	自主
ムービーづくりに挑戦	年2回	18人	撮影・編集を通してビデオ制作を学ぶ講座を開催する。	講座、 セミナー、 育成	受託
ビデオ塾入門講座	2月	60人	映像制作の専門家を講師に迎え、シナリオや映像構成等のワークショップを開催する。	講座、 セミナー、 育成	受託

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分	
とよた定点観測	通年	-	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、 資料収集	自主
らいぶらりーたより発行	年4回	-	ライブラリーの情報として、年4回たよりを発行し利用の促進を図る。	調査、 資料収集	受託
出張映画会	年3回	150人	豊田市が自主制作した作品など地域の歴史にスポットを当て、高齢者を対象としてその時代の豊田市の様子や懐かしさを演出し上映する。	調査、 資料収集	受託

合 計

事業総合計	11事業	2,608人		
-------	------	--------	--	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
教材・機材貸出	300	10,000	プロジェクター・DVD等貸出し
集会室・研修室等	2,000	50,000	会議・研修会・講演会等
計	2,300	60,000	

4 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

流動的なコロナ禍でも安定した実演芸術の提供に努めます。一流の芸術家による公演、親しみやすい公演のバランスを重視しながら、独自性の高い事業企画を目指すとともに、施設の特性を生かしながら発展性の高い事業を行います。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみながら自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

(2) 施設運営

コロナ禍でも“安心”して施設を利用できるように、最新情報を基に徹底した感染症対策を実践します。市民の文化活動の持続と促進を図るため、施設情報の充実と入手手段の簡易化に努め、利用手続や利用方法において利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行います。

また、大規模修繕を見据えた的確な保全の提案・実施とともに、施設運営・設備に関するアンケートを実施し利用者の意見・要望を把握することで、より使いやすい安全で快適な施設運営に努めていきます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内容	事業区分
ロビー・コンサート/ 出前コンサート	通年 (年20回)	2,400人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。参合館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートの開催。	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,000人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演 共催
かーるクラシック	通年 (年7回)	3,100人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。	自主公演 共催

Stand on Stage	通年 (年5回)	160人	音楽活動者(プロ・アマ問わず)に、気軽にホールの舞台に立つ機会を提供する。	施設の貸与	共催
トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーンプレミアム・コンサート トヨタ公演	4月9日	950人	ウィーンフィルを中心とした世界トップレベルの演奏家を集結させ、コンサートを開催する(トヨタ自動車と共催)。	自主公演	共催
0歳からのパイプオルガン・コンサート	4月30日	800人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催する。	自主公演	共催
さつき能	5月7日	290人	能「実盛」長島 茂/新作講談「斎藤実盛」神田山緑による公演を開催する。	自主公演	共催
モルゴーア・クアルテット	5月21日	280人	クラシックからプログレッシブ・ロックまで演奏する日本屈指の弦楽カルテットの公演を開催する。	自主公演	共催
納涼能	6月12日	290人	能「実方」高橋 忍/狂言「佐渡狐」大藏彌太郎による公演を開催する。	自主公演	共催
伝統芸能シリーズ46 「雅楽～雅の世界～」	6月25日	310人	雅楽の歴史や楽器のレクチャーを交えた入門編の公演を開催する。	自主公演	共催
オペラ・コンチェルタンテ	7月10日	280人	コンサート形式によるオペラ公演を開催する。	自主公演	共催
とよたハートフルコンサート2022	7月18日	865人	市内企業等の協賛を募り、名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催する。	自主公演	共催
親子で楽しむ わくわく能楽体験	8月28日	300人	能楽師による分かりやすい解説と鑑賞をセットにした親子向けイベントを開催する。	自主公演	共催
菊月能	9月11日	310人	能「融」浅井文義/狂言「右近左近」茂山千五郎による公演を開催する。	自主公演	共催
第24回豊田市民クラシック・コンサート	9月17日 ・18日 ・19日	600人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催

名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.13 「カジュアル」シンフォニック・ジブリ	9月25日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する（名フィルと共催）。	自主公演	共催
特別公演	11月5日	310人	能「求塚」大坪喜美雄／狂言「茶壺」野村又三郎による公演を開催する。	自主公演	共催
ミシェル・タルベルト ピアノ・リサイタル	11月6日	280人	フランス政府から国家功労勲章を授与された現代のフランスを代表するピアニストの公演を開催する。	自主公演	共催
ヴィクトリア・ムローヴァ ヴァイオリン・リサイタル	11月19日	440人	世界の第一線で活躍し、“ヴァイオリンの女王”と称されるヴィクトリア・ムローヴァの公演を開催する。	自主公演	共催
マリコとオペラ	11月23日	800人	“オペラ通”として知られ、脚本も手掛けている作家林真理子が、オペラの魅力を届ける公演を開催する（東海テレビと共催）。	自主公演	共催
狂言づくし	11月27日	290人	野村万蔵家による狂言のみの公演を開催する。	自主公演	共催
第25回 豊田市民演能会	12月3日 ・4日	300人	能楽愛好家の方々に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催
徳岡めぐみ パイプオルガン・リサイタル	12月10日	260人	ホール・オルガニスト徳岡めぐみのリサイタルを開催する。セザール・フランク生誕100年を記念し、その楽曲を演奏する。	自主公演	共催
コンサートホール・ フェスティバル	12月17日	700人	コンサートホール全館を公開し、親子向けのワークショップ・楽器体験・演奏会を開催する。	自主公演	共催
バッハ・コレギウム・ ジャパン	12月25日	600人	世界的なチェンバロ、オルガン奏者・鈴木雅明が結成したオーケストラと合唱団による公演を開催する。「メサイア」を予定。	自主公演	共催
ウィーン・シュトラウス・ フェスティバル・ オーケストラ ニューイヤー・ コンサート	1月6日	613人	2019年のニューイヤーコンサート以来4年ぶりの豊田公演。歌手も出演する公演として開催する。	主催公演	共催

新春能（仮称）	1月28日	300人	能「内外詣」金剛永謹／狂言「未広かり」茂山忠三郎による公演を開催する。	自主公演	共催
能楽堂コラボレーションシリーズ 「能と現代演劇」 （仮称）	2月	290人	“能楽”や“伝統芸能”をテーマとした「現代演劇」のオリジナル作品（作・演出：中屋敷法仁）を能楽堂で上演する。	自主公演	共催
反田恭平&務川慧悟 2台ピアノコンサート （仮称）	2月5日	800人	若手ピアニストの中でも大きな存在感を示す反田恭平（ショパンコンクール2位入賞）と務川慧悟による2台のピアノによるコンサートを開催する（東海テレビと共催）。	主催公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol. 1 4 「名曲」	2月25日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する（名フィルと共催）。	自主公演	共催
レ・ヴァン・フランセ	3月4日	490人	ポール・メイエが友人たちと結成した世界最高レベルの木管アンサンブルによる公演を開催する。	自主公演	共催
小中学生のための 能狂言鑑賞会	3月11日	300人	小中学生を中心とした、分かりやすい能狂言の入門鑑賞会を開催する。	自主公演	共催
やよい能	3月18日	290人	鵜澤 光による能「半部」と狂言一曲の公演を開催する。	自主公演	共催
第26回 とよたフレッシュコンサート	未定	300人	令和2年度～令和4年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
オルガン演奏体験講座	未定	22人	コンサートホールのジョン・ブランボー社製オルガンを実際に演奏することのできる体験講座を開催する。	体験活動等 共催
能楽入門講座	9月～11月	40人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等 共催
能狂言が見たくなる講座	年4回	500人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催

パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	360人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
ふらっと能楽堂	年2回	160人	気軽に能楽・伝統芸能に親しむための初級者講座を開催する。	講座、セミナー、育成	共催
大人のためのクラシック講座	年2回	510人	クラシックへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座と集大成としてコンサートを開催する。	講座、セミナー、育成	共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容		事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 70人 定期公演 1,600人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図る。	体験活動等	受託

合 計

事業総合計	41事業	24,160人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	171	30,000	コンサート等
能楽堂	61	5,800	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	117	2,800	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	313	3,300	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	662	41,900	

5 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むことを目的とします。また、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場として事業を展開します。

(1) 事業

市民に農村歌舞伎を身近に感じていただくために、見る、聴く、触れる、体験する様々な事業を展開します。専門家による解説講座のほか、実際に活動中の保存会と連携し、ワークショップの開催や活動の紹介・展示などを実施します。

また、小原地区に留まらず、市内各所においても事業を展開し、歌舞伎を含む郷土文化を広く市民に発信します。

事業開催においては、活動する4つの歌舞伎保存会の励みとなる機会の創出や情報交換の機能を果たし、それぞれの活動の活性化と連携に貢献します。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に務めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内容		事業区分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	13事業	1,200人	農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する入門講座、ワークショップ、展示等を開催する。	講座、セミナー、育成・体験活動等・博物館等の展示	受託

合計

事業総合計	13事業	1,200人			
-------	------	--------	--	--	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	15,000人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

6 青少年センター

コロナ禍が続き積極的な活動が制限される中、若者によるボランティア及び地域活動への参加促進を行政機関、学校教育機関及び市民団体と連携して実施します。

さらに、先進的な取組を展開する民間事業者と積極的に連携し、若者の課題解決、体験活動の充実、創造の実現など経験値の向上を目指します。

事業実施に当たり随所にSDGsの目標達成を意識した取組を織り交ぜるとともに、専門家・市民代表など有識者による青少年育成委員会の評価にスピード感をもって事業の改善向上に反映し、青少年の健全育成を推進します。

(1) 事業

【若者の社会参加の促進】

「高校生ボランティアスクール」、「若者によるまちづくり提案」、「若者活動支援」「サークル・グループ文化祭」など、意欲のある若者がより一層社会と関わるための支援を行います。あわせて「若者倶楽部種まき事業」、「学生交流塾」など、若者の社会参加デビューを後押しする事業を実施します。

【若者の自立を支援】

教育格差による貧困の連鎖解消を目指す学習支援「若者・外国人未来応援事業」を愛知県教育委員会と連携して継続実施していきます。また、「若者社会問題支援事業」では、婚活やキャリア教育など若者の社会的自立の支援、「若者活動支援事業」では、活動の発表機会や会場の提供などの支援をしていきます。

【居場所づくり】

「学習・卓球等若者開放事業」では、個人単位での自主学習、自主練習、親睦など若者のニーズと施設の空きスペースの有効利用と相乗効果を目指します。

【情報発信】

ボランティアの募集や各種イベントや事業など、若者に有益な情報に特化した内容をSNS、メールマガジン及びホームページを使って配信します。

(2) 施設運営

危機管理マニュアルに基づいた各種訓練の実施、利用者懇談会・施設利用アンケートの実施により、青少年及び市民の安全・安心・快適な利用を促進するとともに、産業文化センター内での施設相互利用を含め、効率的な管理運営でサービスの向上に努めます。

また、事故は起きるという前提で危機管理意識を持ち、平時において異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるとともに、日常の改善を積み重ね安定的で使い易い施設運営を目指します。

さらに、職員の専門分野の知識・能力、経営感覚の向上を目指し、積極的な研修参加や先進地視察など外部からの見識を得ることで業務能力の拡充を推進します。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
若者未来塾 (若者・外国人未来 応援事業)	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につなげるための学習支援事業。高等学校卒業程度認定取得を目指した支援を行うとともに、成績不振の中高校生への支援も行う。 愛知県の委託事業(若者・外国人未来応援事業)と自主事業を組み合わせ実施する。	講座、 セミナー、 育成 自主
インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 100人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、学生の社会教育学習のサポートを行う。 ※各回5人×10日間×2回	体験活動 等 自主
【新規】 若者倶楽部	通年	延べ 480人	若者をまちづくり等社会参加型事業の担い手として活躍する若者の集合体を形成する。	講座、 セミナー、 育成 共催
学生交流塾	通年	延べ 480人	学校や学年の垣根を越えて集い、学生らしい柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等“WE LOVE とよた”の実現に向けた活動を展開する。	体験活動 等 共催
【新規】 若者社会参加促進事業	通年	50人	社会参加バンク、社会参加コーデ及び社会参加トークの3つの事業から構成。社会参加を希望する若者を登録する社会参加バンク、ボランティア団体と若者をつなぐ社会参加コーデ及び社会参加を促進する動画を作成する社会参加トーク。	体験活動 等 共催
【新規】 若者活動支援事業	通年	2,000人	青少年センターサロンや街中で青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動の表現機会の場を支援する。	体験活動 等 共催
【新規】 若者社会問題支援事業	通年	延べ 150人	婚活やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施する。	講座、 セミナー、 育成 共催

とよた若者応援ネット『プラス』	通年	—	個人登録者の登録データとメールマガジン、Twitterを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報の配信を実施する。	その他	共催
【新規】若者倶楽部種まき事業	通年 3回	延べ 60人	仲間づくり・婚活・まちづくり等若者に関する様々な講座・イベントを開催し、若者倶楽部等に関心を持ってもらう。	講座、 セミナー、 育成	共催
【新規】若者によるまちづくり提案事業	5月～2月	延べ 50人	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等、まちづくり提案を若者から募集し、実現をサポートする。	体験活動 等	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月	延べ 400人	西三北地区公立高校及び市内私立高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を創出する。主に保育活動、福祉活動及び公共イベントに参加する。	講座、 セミナー、 育成	共催
学生まちづくり講座	6月～2月	延べ 270人	学生を対象にまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画から実現まで一貫して行う講座を実施する。	講座、 セミナー、 育成	共催
サークル・グループ文化祭	1月	2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人	青少年団体メンバーで組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とする。対象は青少年センターの利用者だけでなく近隣大学・高校等広く若者に呼び掛けをする。	体験活動 等	共催
学習・卓球等若者開放事業	通年	20,000人	青少年の居場所を提供する。自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習会場として空室を活用する他、定期的に卓球器具の貸出しを行う。	施設の貸 与	受託
飯野地区子どもの居場所づくり事業	通年	延べ 200人	飯野小学校の空き教室で地区の子どもたちの放課後の居場所を提供し、遊びや体験行事の開催を通じて青少年の健全育成を図る。	体験活動 等	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給。 ※会員30,000人	その他 自主
令和4年度 豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 青少年功労賞、青少年奨励賞 ※各賞5個人又は団体	その他 自主
レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行う。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入する。 ※①②計100回	相談・助言 共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与する。	相談・助言 受託

合 計

事業総合計	19事業	26,440人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室・軽運動室等	7,200	68,000	会議・研修・バンド練習・ダンス等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
ロビー・若者ルーム等	—	36,000	たまり場等

総合計

総合計	7,200	104,000	
-----	-------	---------	--

7 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、体験、学び、気づきの機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。

新型コロナウイルス感染症に対応した野外活動と宿泊を伴う生活のあり方を提案実践し、安心と達成感のある施設利用を提供します。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援します。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験を、また、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施します。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を展開します。

(2) 施設運営

熱中症、感染症といった近年高まった不安要素と従来からある野外活動の危険要素とにより、施設利用をためらうケースが増加しています。これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

自然災害、老朽化及び利用障害に対応した施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献します。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指します。

所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供します。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設のさらなる有効活用を進めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
アウトリーチ事業 応援アウトドア	年3回	45人	他施設を会場に、当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会の実施並びに他施設主催講座の実施及び企画協力に職員を講師として派遣する。 ※各回15人	体験活動等 自主

支援事業 (青年) 里山仕事体験塾	年3回	30人	薪割り、炭作りなどの山里での林業体験や、自然の中でのレクリエーション活動を通して、青年の社会復帰支援を関連団体との共働で実施する。 ※各回10人	体験活動等	自主
支援事業 (少年) 野外活動支援講座	年3回	30人	不登校など、学校生活になじめなかったり、障がいなどを持つ少年と支援者グループの野外活動を支援する。 ※各回10人	体験活動等	自主
支援事業 (団体) 野外活動支援講座	年3回	45人	野外活動事業を実施しようとする団体を支援する。 ※各回15人	体験活動等	自主
大学連携事業	6月～3月	10人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを大学生と野外センターで共同開催する。	体験活動等	自主
六所山 キャンプクラブ	8月 3月	10人	大学生のキャンプスタッフと交流しながらキャンプ技術のステップアップや指導者養成の初歩レッスンを日帰りで実施する。	講座、 セミナー、 育成	自主
キッズキャンプ 実行委員会	年6回 9月～3月	10人	公募大学生を実行委員として、キッズキャンプの企画と運営を行う。	講座、 セミナー、 育成	共催
キャンプスタッフ プログラム研修会	年3回	24人	共催事業のサポートをする大学生を対象とし、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人	講座、 セミナー、 育成	共催
六所山 day (読み:ろくしょさんでー)	4月 6月 9月 11月 12月 2月 3月	252人	家族向けの日帰り自然体験事業で、家族で手軽に六所を楽しめるプログラムを実施する。野外センターへの理解を深め、事業全体の参加者増を目指す。 ※各回12家族・36人	体験活動等	共催
六所であそぼう	4月 7月 10月 12月	176人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施する。 ※各回44人	体験活動等	共催
キャンプスタッフ 養成講習会	5月 7月 9月 10月 1月	40人	キャンプスタッフの指導者としての資質向上を図りながら、青年の社会活動参加を促進する。	講座、 セミナー、 育成	共催
ファミリーキャンプ	5月 7月～10月	288人	家族向けの施設開放事業として、フリーキャンプの場を提供する。 ※全8回 各回12家族・36人	体験活動等	共催

六所山で泊まろう	5月 1月	72人	小学校中学年から中学生に向けた、日帰り事業からのステップアップとなる宿泊事業を実施する。キャンプスタッフ企画による事業も実施する。 ※各回36人	体験活動等	共催
六所山デイキャンプ	6月 11月	88人	小学校中学年から中学生を対象とした、キャンプの入門者向けの日帰り自然体験事業を実施する。 ※各回44人	体験活動等	共催
親子自然体験塾	7月 11月 2月	108人	家族で同じテーマ（特に里山や自然に関する）に取り組むことで、家族のきずなを深めるとともに、参加家族間の交流を促進する。 ※各回12家族・36人	体験活動等	共催
たっぷり六所山	10月	24人	小学校中学年から中学生に向けた2泊3日の自然体験事業で、更なるステップアップを図る。	体験活動等	共催
【新規】 野外活動体験会	11月	50人	施設見学やプログラム体験を通して、少年団体の指導者がプログラム立案の参考にし、本番が安全でスムーズに運営できるようにする。参加者の野外センターへの理解を深め、長期的な利用者増加につながるように努める。	講座、 セミナー、 育成	共催
キッズキャンプ	2月	30人	キッズキャンプ実行委員会が企画運営するキャンプで、日帰り事業で実施する。	体験活動等	共催
キャンプ インストラクター 養成講習会	2月	30人	日本キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。	講座、 セミナー、 育成	共催
小中学校等 野外活動直接指導	通年	8,800人	こども園、小中学校等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行う。	体験活動等	受託

合 計

事業総合計	20事業	10,162人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
少年自然の家	165	18,000	宿泊研修等
青少年キャンプ場	270	24,000	野外活動等
運動広場	30	5,000	軽スポーツ等
資料館	35	500	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	65	6,500	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	25	1,000	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	590	55,000	

8 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を目指します。

また、建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的を実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努めます。更に施設の長寿命化などの課題に積極的に取り組み、市民にとって、より安全・安心・快適な施設の提供に注力します。

「とよた科学体験館」は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの幅広い市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めます。「科学を文化として楽しもうプロジェクト」を推進し、教育的な事業のみならず、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中の科学を楽しめるような事業運営に取り組みます。

また、街中の文化的建造物（国の登録有形文化財）としての認知が高まった「喜楽亭」では、「喜楽亭茶会」などの文化体験事業を実施します。

（1）事業

とよた科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業の分野について、幅広い市民のニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、リニューアルされたプラネタリウムの新システムを活用した特別プログラムを随時投映し、宇宙や星空への興味関心を深めます。地元の音楽家や青少年音楽団体、「熟睡」などのテーマにフィーチャー（特集）し、プラネタリウムとコラボした「フィーチャリングプラネタリウム」の開催と、天体望遠鏡を使って街中で気軽に天体を観望する「街中の星見会（まちぼし）」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めます。

サイエンス事業では、「キッズ・ものづくりワンダーランド」や「サイエンススクール」などの事業を通して、関連団体との連携強化を図ります。また、「学習指導要領発展事業」や「こども園アウトリーチ事業」では、理科の面白さや自ら考える楽しさを紹介し、科学好きの裾野拡大に努めます。

新たに「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、プラネタリウムの星や映像の表現力と演劇の持つ言葉の力を組み合わせた「演劇×プラネタリウム」、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招く「サイエンスセミナー」及び地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関するワークショップ「レッツ・エンジョイ・サイエンス」の3企画を新規事業として開催します。

（2）施設運営

各種入居団体による複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図ります。また、施設全体の連絡会議を定期的に行い、情報共有を図るとともに、消防訓練や防災対策、改修工事などを総合的に管理運営するための事務局的な役割を強化します。さらに、中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
こども園アウトリーチ事業	通年	1,500人	こども園に出向き、園児に科学のふしぎをショー形式で紹介する。実験を通して楽しみながら科学への興味を深める。 ※50人×30園	体験活動等 自主
ミニワークショップ	通年	16,000人	短時間で出来る科学的要素を取り入れた簡単な工作教室を開催する。	体験活動等 自主
【新規】 大人の ゆうゆう星めぐり	年6回	420人	シニア層などの平日にゆとりのある方を対象に、知的好奇心を満たす時間と癒やしの時間を提供する大人向け天文講座を開催する。 ※70人×6回	講座、 セミナー、 育成 自主
キッズ・ものづくり ワンダーランド 2022	4月10日	70人	クルマをテーマとしたワークショップを開催する(公益社団法人自動車技術会中部支部と連携)。	講座、 セミナー、 育成 自主
深掘り天文講座	5月	40人	天文の中級以上の知識や技術習得を目指す方を対象に、天体観望や天体写真の実践的な技術習得のための講座を開催する。 ※20人×2日間	講座、 セミナー、 育成 自主
ものづくりフェスタ 2022	11月27日	120人	ものづくりフェスタ実行委員会主催のイベントに実行委員の派遣とブース出展協力をする。	体験活動等 自主
アストロクラブ 親子天体観望会	12月3日	50人	アストロクラブの会員と家族を対象に野外活動と天体望遠鏡での観望会を開催する。 (会場：野外センター予定)	体験活動等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	35,000人	星空解説による本物の星空へいざない、迫力のある全天周シミュレーションの映像を通じて天文や宇宙への興味・関心を深める。一般・団体・学習などのニーズに対応した解説や全天周番組投映、シミュレーション映像投映を開催する。	体験活動等 受託

サイエンスショー	通年	15,000人	一般・団体向けに、実験によって科学の原理を紹介する実験ショーを開催する。	体験活動等	受託
ワークショップ	通年	200人	主に小・中学生向けに科学やものづくりの楽しさを体験できる実験・工作教室を開催する。 ※20人×10回	講座、セミナー、育成	受託
サイエンススクール	通年	700人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動等	受託
街中の星見会「まちぼし」	年12回	840人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催する。 ※70人×12回	体験活動等	受託
出前天体観測会	年12回	600人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催する。 ※50人×12回	体験活動等	受託
フィーチャリングプラネタリウム	年3回	360人	地元出身の音楽家や青少年音楽団体、「熟睡」テーマなどにフィーチャー（特集）し、音楽やエンターテイメントなどのコラボレーションによる事業を開催する。 ※120人×3回	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	年3回	60人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催する。 ※20人×3回	講座、セミナー、育成	受託
サイエンステラス	年3回	180人	科学・ものづくりに関わる大学等の教育機関や団体・個人の科学的分野の活動紹介ブースを開設する。	体験活動等	受託
企画展	年3回	—	天文・サイエンス・ものづくりに関連した企画展を開催する。	体験活動等	受託
プラネタリウムコンサート	年1回	240人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託

【新規】 レッツ・エンジョイ・サイエンス	年1回	50人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関する技術者を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催する。 (会場：多目的ホール予定)	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	5月5日 8月3日～7日	1,200人	GW期間と夏休み期間に外部講師による特別イベントを開催する。 ※100人×2回×6日	体験活動等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月4日 7月9日 9月10日 10月22日 12月3日 1月7日	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 ※24人×6回×2部 (午前・午後)	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月18日 7月2日 9月17日 10月8日 11月26日 1月14日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する科学実験を中心とした講座を開催する。 ※24人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月5日 7月3日 10月9日 11月13日 12月11日 1月15日	300人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見付け方などを学ぶ講座を開催する。 ※50人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月12日 7月10日 9月18日 10月2日 11月6日 1月22日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 ※20人×6回	講座、 セミナー、 育成	受託
【新規】 サイエンスセミナー	6月18日	150人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招き、講演会を開催する。 (会場：小ホール予定)	講座、 セミナー、 育成	受託
【新規】 実験観察研修会	9月16日	20人	顕微鏡の上手な使い方や安全な燃焼実験のための注意事項など、実験観察の方法をレクチャーし、理科学習の技術向上を図るための研修会を開催する。 ※20人×1回	講座、 セミナー、 育成	受託

【新規】 演劇 ^{パイ} プラネタリウム	10月15日	240人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、プラネタリウムの新たな可能性と新規顧客開拓を目的に、プラネタリウムの星や映像の表現力と演劇の持つ言葉の力による文化体験を提供する事業を開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託
親子天文教室	11月5日	100人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題を分かりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託

イ 産業文化センター事業

魅力拡大コラボ事業 (喜楽亭・産文)	年5回	150人	施設の魅力づくりのために、入居団体や文化団体と協力して、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供する。	体験活動等	自主
-----------------------	-----	------	--	-------	----

ウ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月7日 7月3日 11月20日 2月26日	400人	茶友会と連携し、季節ごとに特色ある茶会や子どもによる茶会を開催する。	体験活動等	受託
-------	---------------------------------	------	------------------------------------	-------	----

合 計

科学体験館 計	29事業	73,992人	
産業文化センター計	1事業	150人	
喜楽亭 計	1事業	400人	
事業総合計	31事業	74,542人	

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
小ホール	150	15,000	講演会・発表会
多目的ホール	200	20,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	400	40,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	310	150,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	250	10,000	茶会・講座等
その他	4,000	150,000	中日文化センター等
計	5,310	385,000	

9 交流館（体育施設等を含む。）

平成30年度から交流館の利用ルールの緩和や地域の特性に合った運営が可能になり、多様な活動や多様な主体の参加が徐々に広がってきています。生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域団体等とのつながりなどの貴重な資源を最大限に活用することで、より魅力ある交流館を目指します。

今後、従来にも増して、市民目線を大切にし、市民との信頼関係を築き、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

（1）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めていきます。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。さらに、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

（2）施設運営

市民が気軽に利用できる居心地の良い交流館となるよう、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践し、より一層の市民サービスの向上を目指し、地域から信頼される施設を目指すとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、良い地域づくりにつながることを発信し、担い手づくりの推進を図ります。

また、多様な市民が楽しみながら街づくりに関わる環境づくりや、利用者にとっての使いやすさ・使い心地の良さの視点も加え、日常点検や施設巡回を徹底するなど、安全・安心・快適に利用できる環境づくりを推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期日	内容
逢妻	逢妻カフェ	9月～3月	グループ活動の発表やワークショップなど、地域住民による多彩な交流を展開する。
	あいづま魅力発見	9月～2月	逢妻地域の歴史、文化をはじめ、多彩なジャンルで逢妻地域の魅力を発信する。
	逢妻女川探検隊	6月	地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 1,320人		
旭	スマートフォン講座	6月	高齢者を対象とした、地域講師によるスマートフォンの安全な使い方を学ぶ講座。
	あさひまるけ	7月	子ども向けワークショップ、手作り品の販売などを行いながら、住民間の交流の場を提供する。
	そらまめきっず	8月	地域講師による、子どもの体験講座。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 290人		
朝日丘	ひだまりサロン	通年 毎週火曜日	気軽に集えるサロンを開催して地域住民の交流の場とする。
	い～な♪子育てサロン+	通年 毎月17日	広い部屋でのびのびと遊べる場を提供し、親子のふれあいや保護者同士の交流を図る。
	あさひがおか地域探訪	10月～ 11月	朝日丘地区の名所史跡を地域の案内人によってウォーキングを兼ねて巡る。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 2,300人		
足助	あすけこどもチャレンジ	5月	未就園児・児童を対象に体験型交流会を行う。
	おやまの玉手箱	6月5日	地元の郷土食とも言える五平餅づくりと自然木を使ったクラフトづくりを学ぶ(稲武交流館と共催)。
	足助探訪	7月30日 11月6日	御内・大多賀地区を訪ね、自然・歴史・町づくりを学ぶ。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 850人		
井郷	ペピイキッズ	4月～12月	親子のふれあいの場、地域で安心して子育てできる場を提供する。
	コンサート	9月	交流館利用者によるシャンソンコンサートを開催する。
	いさとキッズプロジェクト	11月	子どもスタッフによる企画・運営のイベントをコミュニティ会議と共催で開催する。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 1,100人		

石野	コロナに負けるな② スマホ入門講座	5月18日 5月25日	基本操作、カメラ、マップ、アプリの使い方を知ること でデジタル社会を体験する。
	石野ちびっこひろば① 七夕会	6月23日	人形劇・親子ふれあい遊びを通して、子育て世代の 情報交換の場を提供する。
	石野シニアクラブ プラス② 音楽と笑顔の元気講座	11月24日	音楽で歌い踊り笑い楽しみながら、健康寿命を延ば す。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 413人		
稲武	なんてたってコイドル ～自転車はやめられない～	5月	自転車の正しい乗り方研修。交通ルールを守りなが ら路上にて走行練習を行う。
	おやまの玉手箱	6月5日	地元の郷土食とも言える五平餅づくりと自然木を 使ったクラフトづくりを学ぶ(足助交流館と共催)。
	稲武の自然を身近に苔 テラリウム	8月	身近にある苔を使ってガラス瓶の中に小さな世界 を表現する。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 120人		
梅坪台	おとなのたまり場	5月～9月	気軽に集える場を提供し、交流・学ぶ機会の充実を 図る。
	地域で元気で過ごすた めに!	5月 9月 1月	地域の健康に関わる機関と連携し、地域住民の健康 づくり講座を開催する。
	わくわくチャレンジ	夏休み期間	子どもたちが自主グループの活動を体験し、世代間 交流と日頃の学習成果の還元の機会とする。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 800人		
小原	すくすく講座 おばらっきー組	5月～11月	地域の子育て世代同士の交流や子育て情報の提供 の場を提供する。
	キッズクラブ2022	6月～12月	地域資源を活かし、地域講師との交流を通し地域を 学ぶ。学区を超えた子ども同士・異世代との交流の 場を提供する。
	小原魅力発見	9月～12月	地域の文化に触れ、地域の魅力を発見する。充実し たセカンドライフを共に歩む仲間づくりの場を提 供する。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 500人		
上郷	kokoro つなぐカフェ	毎月 第4木曜日	地域グループの活動発表の場。同時に地域住民によ るカフェ、野菜や手作り品販売等も開催する。
	上郷三期大学	6月～10月	地域のシニア世代の生きがいづくりと交流を目指 し、教養、趣味等のテーマについて学ぶ。
	中学生ボランティア 講座	10月～ 12月	中学生が企画運営をする「上郷こどもの日 クリス マス会」に向けた中学校への出前講座を開催する。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 1,150人		
猿投北	おもちゃ広場でみんな とあそび!	隔月	子育てボランティアグループ「ねこのて」と共催で、 親子あそび、ものづくり、子育て相談を行う。
	猿投北ハーブフェスタ	6月	特色であるハーブ園に因んで、ハーブに係る体 験、販売、料理などを行う。
	観桃会	3月	コミュニティ会議と共催で、桃の花ウオーク、体験 などを行う。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 1,300人		

猿投台	中学生プロデュース 猿投台向上委員会	7月～11月	ふれあいまつりの企画、準備及び運営に参加し、地域での世代間交流を深める。
	子ども体験講座	7月～8月	自主グループを講師とし、学校では経験できない様々な体験をする。
	自主グループ体験会	11月	自主グループの会員増加を目指し、大人を対象とした体験会を開催する。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 300人		
下山	親子講座	5月 7月 9月 11月	未就園児の親子のふれあいと子育て世代の仲間づくりの場を提供する。
	マネー講座	6月 7月	投資や相続など、気になるお金について学ぶ(2回講座)。
	郷土食料理そば打ち体験	11月11日	しもやま元気そば愛好会を講師に迎え、手打ちそば体験を通して下山の特産品を味わう。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 700人		
浄水	ベビー講座	5月～7月 10月～ 12月	1歳未満の子を持つ親子を対象に、ふれあい、交流、仲間づくりのための講座を開催する。
	介護フェスティバル	5月	誰もが直面するであろう、介護・認知症・健康について、観劇や体験を通して学ぶ機会を提供する。
	ハッピーハロウィン 2022	10月	地域の子どもが楽しめるハロウィンイベントを開催する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 1,200人		
未野原	子育てサロンスペシャル	4月～2月	子育てサポーターが参画する親子のふれあい遊び及び地域や子育てに関する情報交換の場を提供する。
	すえのはら縁 JOY サロン	5月～3月	健康情報の提供やコンサート、ものづくりを行いながら、多世代の地域住民の交流の場を提供する。
	目指せ!50万歩	5月	個人でも健康づくりに取り組めるよう、ウォーキングの機会とモチベーション作りの支援をする。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 1,590人		
崇化館	崇化館学びLabo	6月～7月	子どもの生きる力を養い、多様性を尊重し応援する人材を育成する。
	趣味で副業チャレンジ!	11月～ 12月	ハンドメイドの楽しさを学びながら、サードプレイスをみつけるきっかけづくりをする。
	崇化館健康講座	10月	企業、地域講師、ヘルサポと連携しながら「ヨガ」、「睡眠」及び「ウオーク」を学び、健康意識を高める。
	その他 11事業/総計 14事業/参加予定 737人		
高橋	高橋ほっとサロン	5月～1月 隔月	ものづくりや体操、講話などを取り入れ、多様な世代が気軽に参加できる場を提供する。
	高橋ちびっこ広場	6月～2月 隔月	未就園児親子を対象に、親子のふれあいの場、親子同士の交流の場となるようイベントを企画する。
	クリスマスコンサート	12月	市内で活躍する音楽家のコンサートを開催し、クリスマスを楽しむ。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 1,100人		

藤岡	四季を楽しむフラワーアレンジ	5月～12月	四季の花を使い、プリザーブドフラワーや押し花、苔玉等のフラワーアレンジを学ぶ講座を開催する。
	こどもフェスティバル	7月	地域の団体がいろいろなコーナーを設け、小学生に夏休みの思い出づくり・プチ体験の場を提供する。
	陶芸で干支の卯づくり	11月	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である卯の陶器を作る講座を開催する。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 280人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民団体等の作品を展示し活動周知の機会と活躍の場を提供する。
	花壇ボランティア育成講座	4月～6月	花の寄せ植えの知識について学び、花壇育成ボランティアの発掘、育成に繋げる。
	子どもの広場	11月	子育て世代が楽しく安心して過ごせるよう、地域活動団体と協力し、仲間づくりの場を提供する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 500人		
豊南	豊南おたすけジュニア	7月～12月	コミュニティ活動や交流館事業での中学生のボランティア活動のコーディネートをする。
	交通安全講座	夏休み期間	親子で参加型学習を通じて、交通安全に必要な知識と行動を学ぶ。
	陶芸講座	夏休み期間	陶芸窯がある館の特色を生かし、小学生が陶芸体験をする。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 550人		
保見	子ども料理	7月	調理実習を通じて、食の大切さを学ぶ。
	ほみっこひろば	8月	子育て支援団体と協力しながら、外国籍の親子も参加できる遊び場を提供する。
	クリスマスマーケット	12月	バザーやコンサートなど多文化を体験できるマーケットを開催する。
	その他 2事業/総計 5事業/参加予定 700人		
前林	ほっこりサロン	4月～2月	運営スタッフと共に、盆踊りやコンサート、伝統食作りなどを行い、地域住民の交流の場を提供する。
	パパママの笑顔が大好き	6月	子育て世代の親子が気軽に集い、情報交換や仲間づくり、父親の育児参加の場を提供する。
	高岡歴史巡り	6月～10月	旧高岡町である前林、若林及び若園の3地区合同で地域の歴史を幅広く学ぶ。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 700人		
益富	益富のホタル	5月～7月 2月	地域内の小学校へ行き、ホタルと環境についての出前講座を行う。
	サロンとコラボレーション	5月～3月 隔月	来館者の多いサロンの日に、各団体とコラボして交流の場、学びの場となる機会を提供する。
	おおきなおへやでおもいっさりあそぼう	5月～2月 ※12月除く	未就園児親子を対象に、ものづくりやイベントを企画し、子育て世代の交流の場を提供する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 1,000人		

松平	こどもひろばぽけっと	4月～2月 隔月	未就園児親子が安心して交流する場を提供し、子育て世代の支援をする。
	松平高齢者教室	5月～2月	地域の高齢者を対象にコンサートや芸能を楽しみ、交流と外出の機会を提供する。
	松平☆サロンコンサート	6月～2月	コンサートや手作り品の販売、カフェ等を通して、地域住民に交流の場を提供する。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 1,300人		
美里	美里きらめき Net	通年	地域人材を生かし、地域住民の学びたい、教えたい気持ちを応援する。
	美里交流館であそぼ	6月 8月 11月 2月	地域の子育て団体と協力して、親子のふれあい遊びや知育遊びの講座を開催する。
	SDGs を楽しく学ぶ	夏休み期間	企業の SDGs の取組と連携して、新しい視点で事業展開を行う。
	その他 6事業/総計 9事業/参加予定 650人		
竜神	寿大学	6月～12月	地域の高齢者を対象に健康講座や歴史講座を行い、学び・交流の場を提供する。
	サンデーサロン	6月 9月 12月 2月	運営委員が中心となり、小原歌舞伎、コンサート、健康体操などを行い、交流の場を提供する。
	竜神キッズランド	7月	地域の子どもを対象にした様々な体験やものづくりの講座を夏休みに開催する。
	その他 3事業/総計 6事業/参加予定 1,040人		
若園	絵画でつなぐ地域の輪	5月～11月	園児から絵画募集し、展示する。優秀作品をパネルに加工し、若園地区の県道に掲示する。
	高岡歴史巡り	6月～10月	旧高岡町である若園、若林及び前林の3地区合同で地域の歴史を幅広く学ぶ。
	出張中花吉コンサート	6月～10月	地域内の施設を会場に、コンサートを開催する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 830人		
若林	わかばやしカフェ	毎月 第2、3 金曜日	地域のスタッフが主体となり、カフェとイベントを計画し、地域住民の交流の場を提供する。
	もこもこべびい	5月～6月	初めて子を持つ親同士の仲間づくりや不安解消、情報交換の場を提供する。
	縁ジョイシニア塾	11月～ 12月	高齢者が健康をキーワードに、楽しく学ぶ機会を提供する。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 2,430人		
合計	249事業/参加予定 25,750人 ふれあいまつり28交流館/参加予定 150,000人		

(4) 利用予定

施設名		件数	人数	利用内容
逢妻交流館 ※2室1時間貸	会議室等	2,800	35,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	29,000	個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,000	10,000	会議・研修・講座など
	図書室	9,000冊	2,000	図書の貸出し
	その他	—	7,000	個人利用
朝日丘交流館	会議室等	5,200	60,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	60,000冊	14,000	図書の貸出し
	その他	—	55,000	個人利用
足助交流館	会議室等	2,000	30,000	会議・研修・講座など
	図書室	16,000冊	3,500	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設		1,300	27,500	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※2室1時間貸	会議室等	3,400	35,000	会議・研修・講座など
	図書室	130,000冊	27,000	図書の貸出し
	その他	—	151,000	個人利用
猿投体育施設		1,900	45,000	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸	会議室等	1,600	18,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,000冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	28,000	個人利用
石野運動広場		350	14,000	グラウンド利用
稲武交流館 ※全室1時間貸	会議室等	700	13,000	会議・研修・講座など
	図書室	5,000冊	1,400	図書の貸出し
	その他	—	10,000	個人利用
梅坪台交流館	会議室等	4,000	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	37,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	45,000	個人利用
小原交流館 ※2室1時間貸	会議室等	2,000	15,000	会議・研修・講座など
	図書室	13,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	23,000	個人利用
上郷交流館	会議室等	5,000	66,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	140,000冊	30,000	図書の貸出し
	その他	—	200,000	個人利用
上郷公園		1,000	17,000	グラウンド利用

猿投北交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,500	16,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	17,000冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	32,000	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸	会議室等	2,400	29,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	36,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸	会議室等	700	6,000	会議・研修・講座など
	図書室	12,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	19,000	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸	会議室等	4,000	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	77,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	48,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,600	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	75,000冊	16,500	図書の貸出し
	その他	—	42,000	個人利用
末野原運動広場		1,000	30,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	68,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000冊	8,000	図書の貸出し
	その他	—	52,000	個人利用
高橋交流館	会議室等	2,600	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	9,000	図書の貸出し
	その他	—	35,000	個人利用
高橋運動広場		750	8,000	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,700	20,000	会議・研修・講座など
	図書室	20,000冊	5,000	図書の貸出し
	その他	—	29,000	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸	会議室等	1,500	22,000	会議・研修・講座など
	図書室	15,000冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	4,300	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	93,000冊	25,000	図書の貸出し
	その他	—	75,000	個人利用
保見交流館	会議室等	3,600	40,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	100,000冊	23,000	図書の貸出し
	その他	—	37,000	個人利用
保見運動広場		1,600	25,000	グラウンド、テニスコート利用

前林交流館 ※1室1時間貸	会議室等	3,000	34,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000冊	6,700	図書の貸出し
	その他	—	63,000	個人利用
益富交流館	会議室等	3,000	35,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	26,000	個人利用
松平交流館	会議室等	2,500	27,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31,000冊	6,500	図書の貸出し
	その他	—	46,000	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸	会議室等	5,000	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	35,000冊	8,500	図書の貸出し
	その他	—	47,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,600	48,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	70,000冊	14,000	図書の貸出し
	その他	—	53,000	個人利用
土橋公園		1,300	10,000	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館	会議室等	1,000	10,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	0冊	4,000	図書の貸出し
	その他	—	10,000	個人利用
若林交流館	会議室等	3,600	50,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	62,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	28,000	個人利用

利用予定 合計

施設名		件数	人数	利用内容
交流館	会議室等	82,300	964,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1,254,000冊	291,100	図書の貸出し
	その他	—	1,279,000	個人利用
	小計	82,300	2,534,600	
体育施設等		9,200	176,500	
合計		91,500	2,711,100	

10 とよたシニアアカデミー

幅広いシニア世代を対象に、学び、体験の事業を実施します。さらに、受講後に相談、情報提供等の支援を行い、生きがいづくりや様々な市民活動の実践を促すことにより、シニア世代の社会や地域での活躍を支援します（とよた市民活動センター事業受託業務）。

(1) 事業

幅広いシニア世代が学習を通じて地域活動等に必要な知識や技術などを身に付け、仲間づくりをしながら、いきいきと暮らすための学習機会としての「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめの一步講座」など、これまでの交流館運営等で蓄積してきた事業のノウハウを生かした講座を展開します。

(2) 事業一覧

※事業区分は、豊田市から委託を受けて実施する事業

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内容	事業区分	
とよたシニアアカデミー通年コース（3学科）		通年	96人	1年間の学習や活動を通じ、仲間づくりをしながら、知識・技能などを習得し、社会や地域で活動するきっかけを作る。	講座、セミナー、育成及び体験活動等	受託
専門コース（3コース）	子どもと工作ものづくりサポーター体験	6月～11月	20人	市内の小学校に出向いて、工作等のサポートをするものづくりサポーターの仕事を経験して、ボランティアとして働くきっかけをつくる。	講座、セミナー、育成	受託
	やってみよう！保育の補助員	10月～11月	20人	こども園の補助員の仕事を、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施する。		
	やってみよう！福祉のお仕事	12月～2月	20人	福祉に関する講義を受講し、福祉施設での実習体験をすることで、受講後に福祉施設で働ける準備をする。		
はじめの一步講座		年8回	160人	何か始めたいが、一步を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけづくりをする。	講座、セミナー、育成	受託

合計

事業総合計	3事業	316人	
-------	-----	------	--

1.1 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小15の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育文化の振興に寄与することを目的としています。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションの場づくりに貢献します。

(1) 施設運営

「よりよい研究・研修は、よりよい環境から」をモットーに、職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実を図ります。そして、利用者ニーズの的確な把握と柔軟な対応により、施設利用率と利用者満足度（CS）の向上を目指します。

また、経費の節約に取り組む一方、職員一人ひとりが施設管理者としての意識を持ち、安全管理を徹底し、信頼される施設運営を行います。

(2) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,000	45,000	会議・研修会等
テニスコート等	1,000	5,000	テニス
計	3,000	50,000	